

# なでしこ

令和 元年6月1日

第274号

「なでしこ」の花言葉は「注意する・さとす」です。子どもの頭を撫でながらさとしてもらいたいという願いをこめています。

発行：尼崎市少年補導委員連絡協議会  
事務局：尼崎市教育委員会事務局  
社会教育課青少年愛護担当  
【所在地】尼崎市栗山町2丁目25-1

## 尼崎市少年補導委員連絡協議会総会・研修会開催

中央地区会長 石田 美喜子



5月21日(火)尼崎市立中央南生涯学習プラザ大ホールにて、令和元年度尼崎市少年補導委員連絡協議会総会が開催されました。平成30年度事業報告・決算報告・会計監査報告の後、令和元年度役員の見紹介・事業計画案・予算案が承認され、総会は無事終了しました。



その後、兵庫県警察本部生活安全部少年課 警部補 本田慎治氏による「少年非行の現状と課題について」をテーマに研修会がありました。本田警部補は、平成15年から7年間、当時の尼崎中央警察署生活安全課に所属されていたそうです。

はじめに平成を振り返って少年犯罪の推移を話されました。平成元年頃は校内暴力・暴走族・シンナー乱用と荒れていて、携帯電話はまだ普及しておらず、ポケベルやテレクラの時代でした。10年代は、「キレる」少年・犯罪の凶悪化(須磨の事件等)・ガラケーが普及し始めました。20年代になると5年連続で刑法犯は減少しますが、ひったくりが多発してきました。Apple社のiPhoneが日本で発売され、スマホが普及してきました。

少年を取り巻く4つのキーワード①児童虐待②いじめ③自殺④ネット・SNSがあり、心理的虐待の増加、いじめによる自殺、親や教師の叱責や簡単な動機で命を断ってしまう、ネット・ゲーム依存で昼夜逆転して体を壊したり、オンラインゲームの課金の為にお金を盗む等の犯罪に結びついていくと話されました。

平成22年頃から少年非行は数字の上では減少してきているが、スマホ普及によるネットの問題や大麻など薬物使用の増加、軽いバイト感覚での特殊詐欺に加担する少年の増加等、少年を取り巻く環境は依然として厳しいものがあるとの事でした。兵庫県下に12カ所ある少年サポートセンターでは、街頭補導・広報啓発活動・少年の居場所作りの為の継続補導活動や立ち直り支援活動などを通じて、再犯防止に努めており、実際の事例を元にした寸劇を見せる劇団「麦の穂」による公演活動も実施されているそうです。

最後に、私たち少年補導委員が活動するにあたっての注意事項として、少年の持ち物検査や持ち物を預かる権限が無いこと・声かけする時に少年に近付き過ぎない

(間合いをとる)・複数で活動する・少年が逃げても追いかけない・深く追及したり質問攻めをしない・大人の意見を一方的に押し付けず、穏やかに話を聞く・地域の子どもは地域で守る姿勢で見守って欲しいと言われました。限られた時間を一杯活用していただき、とても内容の濃い研修会でした。



# 平成31年度各地区少年補導委員連絡会総会研修会を終えて

## 【中央地区】

平成最後の総会を、新設された中央北生涯学習プラザで開催させていただきました。元号も令和となり、本年度は印象深い年度となりました。青少年愛護担当の職員方の体制も変わり、これからは、より一層の協力と連携が必要となることでしょう。

私は現在62歳で、20年から30年前は子育ての真最中で、青少年愛護や少年補導の事は何も知らずに過ごしておりましたが、多くの方々に見守られていた事を、今実感しています。

次世代の方々に繋いで行けるように、努力したいと思っております。

(地区理事)



## 【小田地区】

4月18日(木)平成31年度小田地区少年補導委員連絡会総会が小田南生涯学習プラザにて開催されました。

総会では、平成30年度の活動・決算・会計監査の報告に続いて、平成31年度事業計画・予算等が諮られ承認されました。

総会終了後研修会が行われ小田・園田地区青少年愛護担当の尾知山職員に「中学校の現状について」と題して講演をしていただきました。

便利なスマホであるが故の弊害、多様化する卒業後の進路等、指導にあたる先生方のご苦労は如何ばかりと思いました。

子どもから大人へ成長する過程の重要な3年間、みんなで温かく見守り、“青少年を健やかに育てましょう”(地区理事)



## 【大庄地区】

4月22日(月)大庄南生涯学習プラザにおいて、多くの来賓の方々をお迎えし、大庄地区少年補導委員連絡会総会・研修会が総勢70名のもと盛大に開催されました。吉岡会長の挨拶から始まり、議事に沿って滞りなく報告、案も承認されました。総会終了後の研修会では、尼崎南警察署少年係長上地智也氏をお迎えし講演していただきました。

少年犯罪の昔と今の情勢の違い、低年齢化、振り込め詐欺に関わる新たな犯罪の増加、スマホが大きく影響していること等を分かりやすく説明していただきました。

だからこそ、「地域の目・地域の力」が大切になっていくことも学ばせて頂きました。

(地区理事)



## 【立花地区】

4月24日(水)青少年センターにおいて2019年度立花地区少年補導委員連絡会総会が開催され、平成30年度事業報告・決算報告・会計監査報告に続き、2019年度事業計画案・予算案が審議され承認されました。

総会終了後、教育委員会事務局いじめ防止生徒指導担当指導主事の廣田誠氏をお迎えし研修会を行いました。

昨年度の小・中学校の問題行動件数が減少傾向にある中、けんかは増加しており、規範意識の薄れや、対人関係の距離感が取れないなどの要因が考えられるとのこと。

不登校対策やいじめの正しい認知について等、大変興味深い講演でした。(地区理事)



## 【園田地区】

平成31年4月23日(火)園田庁舎において、31年度園田地区少年補導委員連絡会総会が、多くの来賓の方々をお招きして開催されました。

出席した補導委員の方々から承認を頂き、新年度の活動を進めていくことになりました。

その後、今年度より担当になられた尾知山職員に「中学校(生徒)の現状について」講演をしていただきました。

スマホ等の利用で手の中から世界へつながっていて、言葉が聞こえず、感情が見えない表現が多く、進路の変化に重圧を感じている生徒が多いそうです。ある学校では、生徒自身で「スマホのルール作り」をしたことなどを聞きました。

これからの活動の参考になればと思います。(地区理事)



## 【武庫地区】

総会后、横井職員の研修を受けて、子供の問題行動は表面上減少しているように感じるが、実情はSNSトラブル、不登校、虐待、子供の貧困など外部から気づきにくく複雑化している様子を知ることができました。

私達がこれから補導活動をしていく上で大事なことは、そういった子供たちの行動を「感じとる力」が必要だということでした。

その言葉を心にとめて活動を続けていこうと思いました。(地区理事)



## 6月の行事予定

3日	月	大庄地区理事会	13:30~
4日	火	小田地区理事会	10:30~
6日	木	立花地区理事会	14:30~
6日	木	武庫地区理事会	13:30~
7日	金	園田地区理事会	10:30~
14日	金	中央地区代表者会	13:30~
19日	水	尼少補連役員会	10:30~
19日	水	なでしこ部会	13:00~

## コラム

### 「願いごと」

少年補導で地域を歩いていると、公園で走り回って遊んでいる子や、ゲーム機で遊んでいる子など様々です。

家庭によって個性は違って当たり前です。その中で子供達が、より多くの愛情を受けながら育つことを願っています。 【中央地区】